【文例１－２】

未払残業代の支払を請求する通知書

ポイント

　・どの部分の未払残業代等を請求するのか特定する必要があります。

　・可能であれば、残業をした日時、請求金額及び入金の期限を明記し、入金方法（口座振替、送金）及び入金先（自分の口座、住所）を指定するほうが良いでしょう。

　・その場合、法定時間外労働時間、法定休日労働時間は一覧表にして提示したほうが分かりやすく、タイムカードなど客観的に立証できるものに基づいて、これらの労働時間を算出すると良いでしょう。なお、この一覧表については、同封できないため、別便で送付することとなります。

　・割増賃金額についても、積算根拠を提示します。

（法定時間外労働は1.25倍（月60時間を超える部分は1.5倍。ただし、中小事業主は令和５年３月31日まで適用猶予）、法定休日労働は1.35倍（深夜労働（午後10時～午前５時）となった場合は、それぞれ0.25倍を加算）の割増賃金の支払が必要。）

　・タイムカードが手元にない等の理由で、自分自身で、未払残業代等を特定することが困難な場合には、少なくとも、いつからいつまでの残業分なのか特定し、その期間の残業代を支払うよう請求しましょう（例文イ）。

・既に退職している場合、事業主は退職日（退職日後に支払期日が到来する場合は、その支払期日）の翌日から支払の日まで年14.6％の遅延利息の支払が必要です（賃金の支払の確保等に関する法律第６条第１項）。

例文ア（未払残業代の時間を請求者が把握している場合）

請求書

　私は、貴社従業員として別途送付する一覧表のとおり、時間外労働を合計○○時間○○分、休日労働を合計○○時間○○分行いましたが、貴社から上記時間外労働及び休日労働について割増賃金合計金○万○○円を支払われておりません。

元号○年○月○日までに、上記金額及びこれに対する上記割増賃金の各支払期日（一覧表参照）から支払済に至るまでの年３分の割合による遅延損害金を、通知人の口座○○銀行○○支店普通預金○○○○○○に入金することを請求いたします。

　なお、期限までに入金がない場合には、労働基準監督署への申告のほか、法的手続をとりますので、あらかじめご承知ください。

元号○年○月○日

高知県○○市□□町□□番地

　　　　　　　　　　　　　　○○　○○

高知県△△市△△町△番地

△△株式会社

　　　代表取締役　△△　△△　様

例イ（未払期間のみ特定して請求する場合）

　　　　　　　　請求書

　私は、貴社従業員として、元号○年○月○

日から元号○年○月○日までの間に、時間外

労働及び休日労働を行いましたが、貴社から上記時間外労働及び休日労働について割増賃金が支払われておりません。そのため私は、貴社に対し、元号○年○月○日から元号○年○月○日までの未払賃金を請求します。

　元号○年○月○日までに、上記期間の未払賃金及びこれに対する上記割増賃金の各支払期日から支払済に至るまでの年３分の割合による遅延損害金を、通知人の口座○○銀行○○支店普通預金○○○○○○に入金することを請求いたします。

　振込みと併せて、未払賃金の算定根拠をお示しください。なお、私のタイムカードの写しの開示を請求いたします。

　期限までに入金がない場合には、労働基準監督署への申告のほか、法的手続をとりますので、あらかじめご承知ください。

元号○年○月○日

高知県○○市□□町□□番地

　　　　　　　　　　　　　　○○　○○

高知県△△市△△町△番地

△△株式会社

　　　代表取締役　△△　△△　様